

● ▲ ■ ● ▲ ■ 地域医療連携交流会を開催しました ▲ ■ ● ▲ ■ ● ▲ ■

10月4日、東温市・松山東部地区の先生方を対象に愛媛医療センター第12回地域医療連携交流会を開催致しました。今回は28医療機関から32名の先生方にご出席頂き、当院の職員とあわせて約70名での交流会となりました。

交流会はまず当院院長がご挨拶と診療体制についての紹介を行った後、東温市医師会長中野敬様の乾杯のご発声で始まりました。その後当院の医師による自己紹介と、各診療科についてスライドを使っただけのプレゼンを行いました。呼吸器内科の医師からは、8月より肺非結核性抗酸菌症センターを設立したこともご紹介しました。会場の先生から肺非結核性抗酸菌症についてご質問を頂くなど、肺非結核性抗酸菌症センターについて知って頂く機会となり、意見交換の場にもなったのではないかと考えております。



また看護部長が自己紹介の際、「患者様に愛を、看護に心を」と言っておりました。看護部では「地域に貢献できる専門性の高い人間性豊かな看護を実践する」の理念に基づき、良質な医療・看護を提供するように努めてまいります。

2時間という短い時間ではありましたが、和やかに雰囲気の中、盛会のうちに終わることができたことに対し感謝申し上げます。

今後も地域の医療機関の皆様と連携強化を図っていきたく思いますので、引き続き、よろしくお願い致します。

文責：地域医療連携室 佐久間千代子

肺非結核性抗酸菌症についてのご紹介は

<肺非結核性抗酸菌症センター>

開設日時：第2・4水曜日 13:30~15:30 (完全予約制)

センター長 渡邊 彰 (わたなべ あきら)

予約方法：地域医療連携室へ診療情報提供書をFAXください



研修案内

次回の研修は、当院の医療安全管理係長による「関節拘縮・変形のある患者さんの骨折リスクについて」をテーマで開催します。詳細は、同封の案内をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。